

東京女子医科大学八千代医療センター 呼吸器外科

「胸部レントゲン異常外来」 継続のお知らせ

および

最近の活動報告

拝啓

春暖の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

「胸部レントゲン異常外来」継続開催のお知らせ

5月より各市町村での健診も始まるかと存じます。肺癌やその他呼吸器疾患の増加に伴い、健康診断や日常診療で胸部レントゲンに異常所見を認めることも多いかと存じます。そこで、当院では毎週月曜日から土曜日まで朝9時に「胸部レントゲン異常外来」を開設しております。健診でのレントゲン異常だけでなく、日常診療での異常所見も含め受け付けております。症例により呼吸器内科・外科で協力して行っています。当日に胸部CT撮影を行い、すぐに結果をご報告いたします。さらに精密検査が必要な場合は、私共が責任をもって進めさせていただきます。ぜひご利用ください。診察予約は「医療機関専用予約直通電話」または「予約センター(患者さん用)」を通じてご依頼ください。

それ以外のご紹介に関しては、今まで通り外来担当医が対応いたします。

胸部レントゲン異常外来 月曜日～土曜日 朝9時～9時30分 診察
(休祭日, 第3土曜日は休診)

【医療機関専用予約直通電話】 TEL 047-458-6543

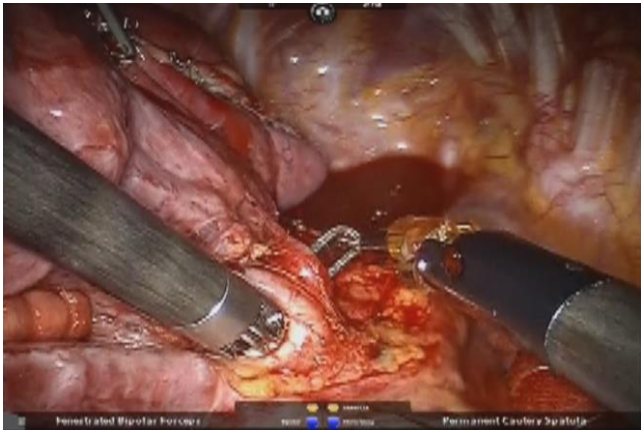
受付時間 平日 9:00～17:00 ・ 第3を除く土曜日 9:00～13:00

【予約センター(患者さん用)】 TEL 047-458-6600

受付時間 平日 9:00～16:00 ・ 第3を除く土曜日 9:00～12:00

ロボット手術 (ダ・ビンチ手術) の実績

昨年4月より肺悪性手術に対する肺葉切除術, 良性・悪性縦隔腫瘍に対する腫瘍摘出術に対してダ・ビンチ(インテュイブ社)によるロボット手術が保険適応となりました。当科でも昨年10月から手術を開始しております。現在までに7例の手術(肺癌6例, 縦隔腫瘍1例)を行い、合併症なく、術後平均6日で退院されております。痛みも極めて少なく、退院後の鎮痛薬をほとんど必要としません。今後も症例数を重ね、更なる技術力の向上に努めてまいります。適応症例と思われる患者様がいらっしゃいましたら、ぜひご紹介いただきたく存じます。

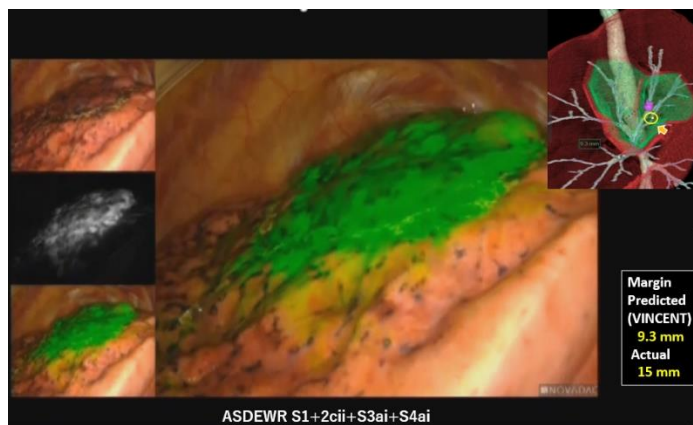
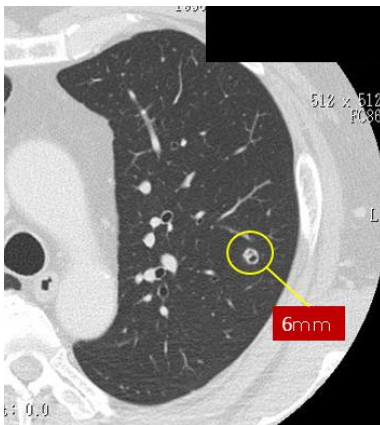


蛍光内視鏡を用いた低侵襲手術

～腫瘍からしっかりと距離を保った解剖学的肺部分切除～

当科では早期肺がんや転移性肺がん（大腸がんや乳がんなど様々な癌が肺に転移した状態）に対して、肺機能を温存するための縮小手術（確実ながんの切除+必要以上にたくさん肺を取り除かない手術）を積極的に行っていきます。

最近新たに開発した方法は、肺の奥にある小さな腫瘍（触れることはできません）に対して、3D-CT画像を基にインドシアニングリーン（ICG）を目的気管支に注入し、術中に蛍光内視鏡で観察します。そして緑色に光った部分の境界線に沿って肺に切り込み、肺部分切除を行います。この方法ですと、腫瘍が確実に含まれるだけでなく、切除ラインから腫瘍までの距離を十分に確保した手術が可能となります。これは世界で初の手術手技であり、当院が独自に開発した手術方法です。転移性肺腫瘍や末梢小型肺癌に応用しています。



左：6mmの大腸がん肺転移、右：ICG気管支内注入による蛍光胸腔鏡所見、右上のシミュレーション通りの映像

他病院との協力

当院医師が毎週以下の病院で外来を行っております。そちらにご紹介いただいても、スムーズに診療が継続できるよう体制を整えております。ぜひご参考頂き、ご紹介いただけましたら幸いです。

千葉 山王病院	木曜・午前, 金曜・午後
千葉徳州会病院	金曜・午前/午後
東船橋病院	火曜・午後
最成病院	火曜・午前, 金曜・午前
津田沼中央総合病院	土曜・午前

現在 EBM に基づくクリカルパスを利用し、気胸手術で術後 2 日、肺癌手術で術後 6 日での退院を基本としております。その結果全体の平均在院日数も 8~9 日となりました。

肺がんの長期成績も全体で 60%、I 期で 85%と、全国平均（肺がん手術例全体で 45%、I 期例 80%）を上回っています。

今後とも、病診・病病連携へのご協力をよろしくお願い申し上げます。

敬具

参照：呼吸器外科 HP http://www.twmu.ac.jp/TYMC/medical_guide/surgery/surgery01.html

2019 年 4 月吉日

関根康雄

東京女子医科大学八千代医療センター

副院長（医療安全担当）、呼吸器外科 教授

〒276-8524 千葉県八千代市大和田新田 477-96

TEL 047-450-6000, FAX 047-458-7047

携帯：070-6669-1160（ダイレクト）

sekine.yasuo@twmu.ac.jp



呼吸器外科で扱う病気

1. 悪性腫瘍（癌など）：肺がん、転移性肺がん（他の臓器の癌の転移）、
胸腺腫瘍、縦隔胚細胞性腫瘍、悪性胸膜中皮腫、気管・気管支腫瘍、肺内悪性リンパ腫など
2. 肺嚢胞（のうほう）性疾患：自然気胸、肺のう胞、縦隔のう胞（胸腺のう胞、気管支のう胞、心膜のう胞、食道のう胞など）
3. 良性腫瘍：良性肺腫瘍（結核腫、過誤腫、血管腫、腺腫など）、神経腫瘍、縦隔奇形腫、胸壁腫瘍など
4. 重症筋無力症（筋肉に力が入らなくなる病気で胸腺と関係しています。そのため胸腺を摘出します）
5. 感染性疾患、その他：肺膿瘍（肺の中の膿）、膿胸（肺の外の膿）、肺動静脈瘻（肺の血管の病気）、外傷（肋骨骨折、血胸、肺・気管支損傷など）胸水貯留など

外来日：呼吸器外科 毎週 火曜日・木曜日・金曜日 午前 9 時～午後 1 時

呼吸器内科 毎週 月曜日午後、火曜日午前、水曜日・金曜日 午前、午後

救急疾患に関しましては、救急外来を利用して常時受け入れております。

ご連絡先：呼吸器外科 関根康雄, 星野英久, 黄英哲, 太枝帆高

電話：047-450-6000、Email: sekine.yasuo@twmu.ac.jp